様式（乙の１０）

河川保全区域内行為

|  |  |
| --- | --- |
| １　河川の名称 |  級河川　　 水系　　 川 |
| ２　目的 |  |
| ３　場所 |  |
| ４　行為の内容 |  |
| ５　行為の方法 |  |
| ６　行為の期間 | 　　　　　　年　　　月　　　日から　　　　　　年　　　月　　　日まで |

備　考

 １　「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。

　　(1) 土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土その他の行為の種類及び掘削又は　　　　切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。

 (2) 工作物を設置する場合には、その名称又は種類、構造又は能力等を記載すること。

 ２　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ変　　　更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

添付図書

　１　河川保全区域内の行為に係る事業の計画の概要を記載した図書

　２　縮尺５万分の１程度の位置図

　３　河川保全区域内の行為に係る土地の実測平面図

 ４　土地の形状を変更する行為にあっては、当該行為に係る土地の実測縦断面図及び実測横断面図　　　に当該行為に係る計画地盤高を記載したもの。

 ５　工作物を設置する場合は、その設計図（工作物の除却にあっては、構造図）

　６　工事の実施方法を記載した図書

　７　河川管理者以外の者がその権限に基づき管理する土地において河川保全区域内の行為を行う場　　　合にあっては、当該行為を行うことについて申請者が権限を有すること又は権限を取得する見込　　　みが十分であることを示す書面

　８　河川保全区域内の行為に関し、他の行政庁の許可、認可その他の処分を受けることを必要とす　　　るときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書面

 ９　その他参考となるべき事項を記載した図書

＜記載要領＞

　１　河川の名称

　　　水系名、河川名を記載すること。

　２　目的

　　　許可に係る行為の目的を「住宅新築のため」「宅地造成のため」等のように記載すること。

　３　場所

　　　登記簿謄本記載の所在地を記載すること。

　４　工作物の名称又は種類

　　(1) 土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土その他の行為の種類及び掘削又は　　　　切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。

 (2) 工作物を設置する場合には、その名称又は種類、構造又は能力等を記載すること主要な工作　　　　物の名称又は種類を明記すること。

　５　工事の実施方法

　　　工事の実施に当たっての施工の順序等について工事工程表に照応するよう具体的に記載するこ　　　と。